

## 地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像はカラーです。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

自昭和十五年六月一日  
至昭和十六年五月卅一日

# 第二十一期決算報告書

蕨驛通運株式會社





# 第二十一期決算報告書

## 貸借對照表

(昭和十六年五月三十一日現在)

借方 (資産ノ部)

貸方 (負債ノ部)

合計	借方 (資産ノ部)											貸方 (負債ノ部)																		
	有價証券	流動資産	他店貸	發荷主貸	著荷主貸	荷掛立替金	銀行預金	振替貯金	現金	雜勘定	假拂金	差入保證金	差入保證金	有價証券	流動負債	引當勘定	資本勘定	資本金	法定積立金	別途積立金	前期繰越金	前期利益金	長期負債	借入金	短期負債	未拂會社	他店借	未拂金	未拂運賃	未拂取立金
一一八、九七五、二九九	一、八五〇	五四、三〇五	一〇、〇一六	九、七四二	二二、七三五	二、三一八	八、九一九	一四、七三二	二、五一三	四、四七四	一、四七四	一、一五〇	一、八五〇	一一八、九七五、二九九	三、七六四	四、八九六	六、一四一	三八、五〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	二、四八八	一〇、四二八	一一、五〇〇	一二、五〇〇	四〇、一六一	一八、〇一四	九、五〇一	八、八二六	三、七六四	四、八九六
一一八、九七五、二九九	〇	五〇	〇	〇	八	二	四	四	二	五	五	〇	〇	一一八、九七五、二九九	二四	〇	七	〇	〇	〇	七	八	〇	〇	四	三	〇	〇	〇	〇

### 財産目録

貸借對照表中資産ノ部ト同一ニツキ茲ニ省畧ス

### 損益計算書

(自昭和十五年六月一日至昭和十六年五月卅一日)

收入運賃及諸料金	支拂運賃及諸料金
四〇一、〇七七、三九九	二八一、三四一、五三九
收入利息及配當金	營業費
四〇七、九九三	九二、一三八、九二二
雜收入	支拂利息
一八〇、二三三	三八九、〇三三
	諸稅
	七、五〇四、五六
	雜損
	三、〇六二、九三
	營業權消損
	五、〇〇〇、〇〇
	所有物評價損
	一、八〇〇、〇〇
	当期純益金
	一〇、四二八、五八



合	計	一一八、九七五二九	合	計	一一八、九七五二九
雜	勘定	四、四七四四五	資本	勘定	六一、四一七三五
假拂	金	一、四七四四五	資	本	三、八五〇〇〇
差入	保證金	一、一五〇〇〇	定	積立	五、〇〇〇〇〇
差入	保證金	一、八五〇〇〇	積	立	五、〇〇〇〇〇
有價	證券	一、八五〇〇〇	金	金	五、〇〇〇〇〇
			別	途	積立
			積	立	金
			金	金	五、〇〇〇〇〇
			前	期	繰越
			金	金	二、四八八七七
			當	期	利益
			金	金	一〇、四二八五八

貸借對照表中資産ノ部ト同一ニツキ茲ニ省畧ス

貨借對照表中資産ノ部ト同一ニツキ茲ニ省畧ス

損益計算書 (自昭和十五年六月一日 至昭和十六年五月卅一日)

合	計	四〇一、六六五五五	合	計	四〇一、六六五五五
收入	運賃及諸料金	四〇一、〇七七三九	支拂	運賃及諸料金	二八一、三四一五三
收入	利息及配當金	四〇七九三	營	業	費
雜	收入	一八〇二三	支	拂	利
			息	費	九二、一三八九二
			諸	損	七、五〇四五六
			雜	損	三、〇六二九三
			營	業	權
			消	銷	五、〇〇〇〇〇
			所	有	物
			評	價	損
			當	期	純
			益	金	一〇、四二八五八

利益金處分

合	計	一一二、九一七三五	合	計	一一二、九一七三五
當	期	利益	法	定	積
前	期	繰	立	金	一、三〇〇〇〇
越	金	二、四八八七七	別	途	積
			立	金	二、〇〇〇〇〇
			退	職	給
			與	基	金
			金	金	二、〇〇〇〇〇
			役	員	賞
			與	金	一、五〇〇〇〇
			株	主	配
			當	金	(年一割)
			次	期	繰
			越	金	三、八五〇〇〇
					二、二六七三五

右之通りニ候也

昭和十六年六月二十五日

蕨驛通運株式會社

- 取締役社長 荒田正男
- 常務取締役 福田林松
- 同 福田和郎
- 取締役 篠末之進
- 同 篠末之進
- 監査役 村松周一郎
- 同 建石徳雄

右監査候處相違無之候也